

生き生きクラブの存続のお願い

【ご意見要旨】

今夏、「生き生きクラブ来年3月終了のお知らせ」があり、今後は地域の身近な場所で地域の仲間と一緒に活動してくださいとのことでした。体操会場が遠かったり、足腰に自信がなかったりで行政バスの送迎はありがたいものでした。解放感のある広い会場、個性的トレーナー指導、地域以外の人とのふれあいなど、私も4年間お世話になっています。地域の活動と並行してこのクラブも続けてください。12年間の実績をとおしてこれからの高齢者生活にも新しいやり方が必要だと思います。参加費の設定、体操時間、期間等いろいろ検討して下さい。どうぞよろしくお願い致します。

【回答要旨】

介護予防普及啓発事業として運動機能の維持・向上、仲間づくりなどを目的にシルバーリハビリ体操を行っております「生き生きクラブ」は、事業開始当初から開催会場を一箇所のみで実施してまいりました。

そのため、必要な方には行政バスによる送迎を行い、クラブ参加者の環境の向上に努めてきた経緯がございます。しかしながら、住み慣れた地域でいつまでも元気に過ごせるように、気軽に行ける身近な場所で介護予防に取り組める地域づくりに取り組み、現在ではシルバーリハビリ体操を行える「地域体操クラブ」が、市内各地区の集会所や各コミュニティセンターなどで10箇所と、多くの市内会場で定期的に開催できるようになりました。

来年度から「生き生きクラブ」は終了いたしますが、現在生き生きクラブに参加している方全員にお声掛けをし、時期は未定ですが、生き生きクラブ同窓会を実施していきたいと考えておりますので、その際はご参加いただければと思います。

(令和2年 1月回答)